

令和6年7月10日

長野県知事様

令和6年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間	令和4年度から令和7年度	
会社名	有限会社 山手工業	
住所	〒391-0105 長野県諏訪郡原村8155番地	
代表者名	代表取締役 小林 憲司	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
	-----	-----
担当部署		
担当者名	小林 工二	
連絡先	TEL	0266-73-9323
	FAX	0266-73-9324
	電子メールアドレス	astec@yamate.co.jp
ホームページアドレス	http://www.	

1 産業廃棄物3R実践方針

工種によっては産業廃棄物の発生が前提のものもあり、安易に発生抑制とは言えないものの、意識の向上に努めることで発生抑制を常に念頭に置き、無駄な廃棄物の発生を防ぎ、また分別処理に努めることでリサイクルを推進する。

そして、分別(発生)→運搬→処理のサイクルを、マニフェストを通じて徹底管理し全社員に教育し、企業としての責任感の向上に努め、社会的信頼の更なる向上を目指す。

また現場のみならず、社内のゴミや各家庭のゴミなどの分別処理・リサイクルを推奨し、意識向上の輪を広げる。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	令和6年度目標値	令和5年度実績値	令和4年度実績値	令和3年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	900.000	960.641	1111.392	307.485
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	850.000	951.280	1108.870	300.485
売上高の推移 (円)	750,000,000	722,000,000	853,000,000	843,000,000

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

- ・各種材料の発注量の検討時に無駄をなくすことを考慮し、必要最低限の発注に留意する。余った場合は、ストック可能品はストックし、以降再利用する。
- ・廃棄物発生時に分別処理を推進することで、各処理施設でのリサイクルに貢献する。
- ・リサイクル品の使用を推奨する。
- ・ごみの減量化と資源リサイクルに取り組む。

以下の観点も参考としていただいで構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項
 - 代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	令和 6 年度 目標値	令和 5 年度 実績値	令和 4 年度 実績値	令和 3 年度 実績値
アスファルト混合物	90	90	87	91
碎石	50	49	68	33
全 体				